



平成28年 2月23日

学校だより 第12号  
苫小牧市立苫小牧東小学校

# 太陽の子

ホームページURL <<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>>

## 東小の教育目標

### 東小の子は太陽の子

- 進んで学ぶ かがやく子
- 思いやりある あたたかい子
- 心身ともに健康な 明るい子

## 「成長」したね

校長 寺田 洋子



今年は何年と比べ、雪も少なく穏やかな3学期が過ぎています。校庭に残っている雪の間からはすでに春の香を感じる今日この頃、お日様の光を求め、グラウンドで外遊びを始めたたり、縄跳びの練習で汗を流したりと、苫小牧東小学校の子どもたちは元気いっぱいです。

6年生は、卒業へのカウントダウンを始めました。最高学年として、学校生活のあらゆる場面でリーダーとなり、「学校の顔」として、期待に応える活躍をしてくれました。そして、残り少ない小学校生活の一日一日を大切に過ごしている様子が見受けられます。

今、その姿を引き継ごうとしている5年生の中にも、次のリーダーとしての期待に応えようと燃えるようなエネルギーが感じられます。子どもたちは、このように進級や進学をステップに大きく成長していくのです。

さて、今年度入学した1年生はどうでしょう。45分の授業を一人も立ち歩くことなく、しっかり先生のお話を聞き、真剣に考える子どもに育ちました。あどけなさの中にも自信溢れる言動が数多くみられるようになりました。新しく入学する1年生との体験入学ですっきりお兄さんやお姉さんぶりを発揮し、お世話ができました。

先日の参観日でもご覧いただけましたが、どの教室でも、卒業や進級を前に一人一人が「やったこと」「できるようになったこと」を振り返り、成長を確認しあっています。

「褒めて育てよ。」とよくいわれます。確かに叱られて、怒鳴られて指導されるよりは褒められた方が気分はよいものです。しかし、やたら褒めればよいかというと、そうではありません。

是非、この時期、「振り返り」を通し、お子さんの本当の良い行動を見つけてあげてください。それを評価してあげることが大切なのです。「励まし、育てる」ことを大切に、この1年の努力を家族で話題としていただくようお願いいたします。



【リース先生の授業】

## 学校関係者評価委員会

地域の皆様に学校経営上の成果と課題をお伝えして、次年度の学校経営にご意見をいただく「学校関係者評価委員会」を開きました。

この日は、PTAの役員・学校評議員の方々に足を運んでいただきました。

会の中では、子どもたちの学校生活や本校の学力向上で取り組んでいる内容や成果について報告いたしました。また、子どもたちを囲む課題や携帯電話について、そして中学校での生活など広くご意見をいただきました。

今後とも地域の皆様の応援・支援をいただきながら、連携した学校経営に努めてまいります。



## 外国語活動の学習

### 講師の先生と共に英語の授業

6年生には中学校の英語科の先生、そして全校にはALTとして英語講師リース先生をお招きしました。どの子もニコニコと授業に参加し、明るい先生と共に楽しい英語の時間が繰り広げられています。【中学校の先生の英語授業】

